



アドビ システムズ 株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビとマイクロソフト、顧客体験を変革するための 共同ソリューションを発表

企業のセールス、マーケティング、サービスにおけるデータ統合を支援

※当資料は、2017年3月21日に米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

【2017年3月21日】

米国ネバダ州ラスベガス発：Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) と [Microsoft Corporation](#) (Nasdaq: MSFT、以下 マイクロソフト) は、[Adobe Summit](#) において、[2016年9月の提携発表](#)に基づき、企業による顧客体験の変革を支援する最初の共同ソリューションの提供を発表しました。本日から提供を開始する共同ソリューションは、Adobe Experience Cloud と Microsoft Azure、Microsoft Dynamics 365、Microsoft Power BI を活用して、クロスチャネル体験やキャンペーン実行を刷新します。両社はまた、一貫したデジタルエクスペリエンスを大規模に提供する上で必要な、マーケティング、セールス、サービスの各データの言語仕様を規定、統一するために、初の業界標準を共同開発することも発表しました。

アドビのエグゼクティブバイスプレジデント兼 CTO であるアベイパラスニス (Abhay Parasnis) は次のように述べています。「今日の顧客は、ブランドとのやり取りにおいて、高い基準を持っています。企業は、優れた顧客体験を提供しなければ、競合企業に顧客を奪われるリスクに直面しています。アドビとマイクロソフトが持つ、セールス、マーケティング、顧客インテリジェンスソリューションを組み合わせることで、ブランド企業は顧客とのあらゆるタッチポイントにおいて、顧客をより理解し、関わるすることができます。」

マイクロソフトのエグゼクティブバイスプレジデントであるスコット ガスリー (Scott Guthrie) は次のように述べています。「両社のテクノロジーを結集することで、企業は新たな方法でデータを活用し、重要なビジネスインサイトとアクションナブル インテリジェンスを導き出すことができます。二社が力をあわせて、顧客のブランドロイヤルティと成長を促進する魅力的でパーソナライズされた体験を提供します。」

データ統合によりアクションナブルなインサイトを導く

本日発表した統合により、企業はセールスとマーケティングをより密接に連携させることができ、顧客に魅力的でパーソナライズされた一貫性のある体験を提供することができます。

- 企業は、Adobe Campaign と [Microsoft Dynamics 365](#) の統合によって、さまざまなチャネルにおける顧客のインサイトをまとめることができ、マーケティングのタッチポイントにおける体験をパーソナライズするための顧客のシングルプロファイルビューを構築します。
- Adobe Analytics と [Microsoft Power BI](#) の統合により、企業全体におけるより強力なインサイトを提供します。ブランド企業は、Power BI に行動データを入力することで、各セグメントにおけるキャンペーンの影響度を可視化し、最も有効な顧客タッチポイント

トを理解するとともに、それらのインサイトからリアルタイムでアクションナブルな結果を導き出すことができます。

- [Microsoft Azure](#) で利用できる Adobe Experience Manager Sites Managed Service により、顧客の場所にかかわらず、企業はパーソナライズされた Web 体験をより迅速かつ効率的に提供できるようになります。ブランド企業は、あらゆるスクリーンでの Web コンテンツを、Adobe Experience Manager によってより安価な管理コストとリソースコストで管理できます。

業界標準データモデルの共同開発

アドビとマイクロソフトは、両社のデータサイエンスとマシンラーニングにおける実績をふまえて、リアルタイムのカスタマーエンゲージメントを理解し、促進するためのセマンティックデータモデルを構築するために協業しています。このモデルは、データが構築される方法を標準化し、大量のデータからインサイトを得るためのプロセスを迅速に処理します。

この新しいデータモデルは、業界における他の大手企業との協力により設計されています。AppDynamics、Acxiom、Dun & Bradstreet、Qualtrics、Zendesk、[24]7、MasterCard などの企業が、アドビとマイクロソフトとともに開発に参画しており、共通言語に基づいたアプリケーションの構築に取り組んでいます。

プラットフォームレベルでエンドツーエンドの連携を提供することにより、顧客はより簡単にアプリをカスタマイズして、Web とモバイルのアプリ内での行動データを取得し、アドビとマイクロソフトのサービスだけでなく、このデータモデルをサポートするあらゆるプラットフォームからインサイトを抽出することができます。両社は、5月10日から12日まで開催されるマイクロソフトの開発者向けカンファレンス「Build 2017」において、この取り組みに関するアップデートを行う予定です。

マイクロソフトについて

Microsoft (Nasdaq “MSFT” @microsoft) は、モバイルファースト&クラウドファーストの世界におけるプラットフォームとプロダクティビティのリーディングカンパニーで、

「Empower every person and every organization on the planet to achieve more. (地球上のすべての個人とすべての組織が、より多くのことを達成できるようにする)」を企業ミッションとしています。

アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#)に掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, Adobe Analytics, Adobe Campaign and Adobe Experience Manager are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

© 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.